平成20年9月
第17号

自治連だより

発行元　八千代市自治会連合会
代表者　中台巍
編　集　八千代市自治会連合会
編集委員会

会長あいさつ

平成20年度八千代市自治会連合会の総会が、豊田八千代市長並びに、横山市議会議長をお迎えし、5月18日の日曜日に開催されました。多数の自治会長の出席を頂き有難うございました。

今年は、地震災害が大変多く自治会連合会では、防犯組合連合会や自主防災組織と連携を強化し「まちの安全」、「市民の安心」、そして福祉と皆さんが八千代市に住んで良かったと言える、明るく安全で住み良い町作りを推進してまいりたいと思いますので、皆様の一層のご理解とご協力並びに、ご指導をお願いします。

八千代市長あいさつ

自治会の皆様方には、日頃より自治会活動を通して市政にご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

私は、市民の皆様を始め各方面の方々からの力強いご支援とご理解をいただき、市政に取り組んで六年目を迎えています。

この間、長引く景気の低迷等により財源確保が難しく、本市の財政状況は依然として厳しい状況にある中、「まちの安全」と「市民の安心」の視点に立って様々な行政課題に対応してきたところでございます。

そのような中、今年は中国・四川省で大地震が発生し、また、国内では東北地方で二度の大きな地震が相次いで発生、甚大な被害を被り未だ復興途上であります。こうした大規模な災害では、災害直後やその後の復興に行政と地域住民組織が協力し合うことが極めて重要であることを、今回の地震報道を見て改めて認識したところであります。

本市の各自治会においてもその重要性を認識し、100を超える自主防災組織が結成されていることは、行政にとっても心強く思うところであります。

また、本市では特に重点施策である市民生活の安心・安全の確保の一つとして、災害時の住民非難場所でもある小・中学校の校舎・体育館の耐震診断をすべて行い、耐震補強が必要な建物につきましては、改修計画に沿って順次補強工事を行い、安全・安心なまちづくりに努めてまいりたいと考えております。

この他にも、ゴミ最終処分場や四市複合事務組合で共同運営する馬込斎場の飽和状態に対処するための第2斎場建設問題等、喫緊の課題が山積しておりますが、行政経営の視点に立ち、住民参加型の「まちづくり」を推進してまいりたいと考えております。

今後とも、より一層のご理解とご協力をお願いします。

平成20年度 自治会連合会総会報告

平成20年度の八千代市自治会連合会総会が5月18日(日)、豊田市長、横山市議会議長をお迎えし、市役所2階会議室で開かれました。

冒頭に自治会功労者17名の方の表彰がありました。会議は227自治会のうち出席129(委任68合計197)で成立。議長に丸山幹事(八勝園自治会)を選出し、平成19年度事業報告と収支決算報告、平成20年度事業計画と収支予算案、平成20年度の役員改選が審議され、各議案とも賛成多数で承認されました。

また、規約改正として、総会成立要件である構成員の出席要件に「委任状も含む」とすることの追加議案が出され、賛成多数で議決されました。

◆平成19年度 事業報告

▼市政懇談会の開催

大和田、高津・緑が丘、睦、阿蘇、村上、八千代台、勝田台、の全7地区と役員会で計8回開催されました。

▼自治連だよりの発行

第15号(9月)及び第16号(3月)を作成し、加入全世帯に配布しました。

▼表彰

自治会連合会表彰として、平成19年度総会時に26名の方を表彰しました。

▼その他

総会・定例役員会等の会議を開催しました。

◆平成19年度 収支決算

▼収入

総額は165万3千557円で、主なものは各自治会からの会費(1世帯20円)95万7千550円、市補助金30万円、繰越金39万5千352円です。

▼支出

総額は126万7千403円で、主な支出は、会議費・通信費等の総務費26万752円、地区運営会議助成金・(16万1千円)・自治連だより発行費(59万4千353円)・防犯灯保険料(15万240円)・自治会加入促進パンフレット作成(4万5千150円)の事業費95万743円です。

なお、収支の差額38万6千154円は平成20年度に繰越しました。

◆平成20年度 事業計画

基本的に、平成19年度とほぼ同様の事業を実施する予定ですが、平成20年度では研修会を実施する予定です。

◆平成20年度 収支予算

平成19年度と同様の予算で、予算総額は歳入歳出とも166万7千534円です。

◆連合会 規約改正

平成20年度総会で、八千代市自治会連合会規約にある総会成立要件が「構成員の2分の1以上が出席」となっているところに、「委任状を含む」を追加すべきとの追加議案が出され、賛成多数で可決されました。

おめでとうございます 自治会連合会表彰

本年度は17名の方を自治会活動功労者として表彰しました

(敬称略)

◆自治会推薦

▽花嶋　キヨ(小板橋南町会)
▽江野澤　薫(高津自治会)
▽長澤　博(高津団地五街区自治会)
▽古澤　とき子(高津東自治会)
▽町田　守康(高津東自治会)
▽西谷　三郎(大東自治会)
▽山中　八重子(緑町自治会)
▽鳥居　正義(サンコーポ勝田台自治会)

◆自治会連合会会長推薦

▽伊東　忠明(神久保区)
▽村山　和一(桑橋区)
▽吉岡　清志(下宿第一区)
▽飯嶋　安三(中宿区)
▽藤邑　義廣(上高野原第三自治会)
▽石澤　彦九郎(神明町会)
▽上野　日出機(黒沢東自治会)
▽内田　正勝(高津新田自治会)
▽北村　繁光(勝田台自治会)

平成20年度市政懇談会 開催予定

10月25日(土)	14：00～	八千代台地区
10月26日(日)	10：00～	高津・緑が丘地区
10月26日(日)	14：00～	阿蘇地区
11月2日(日)	10：00～	勝田台地区
11月2日(日)	13：00～	村上地区
11月9日(日)	14：00～	睦地区
11月16日(日)	10：00～	大和田地区

八千代市自治会連合会平成20年度役員紹介

会長	中台　巍	(大和田新田上区)
副会長	不破　定信	(フレッシュタウン自治会)(防)
〃	村木　幹雄	(緑が丘2丁目自治会)(防)
〃	斉藤　勝廣	(島田台区)
〃	戸部　正信	(米本南自治会)
〃	土門　俊和	(栄町町会)(防長)
〃	武田　哲三	(北東自治会)
〃	中原　美明	(サンコーポ勝田台自治会)
幹事	長岡　保	(萱田下自治会)(編)
〃	荒井　郁郎	(島田第二自治会)(編)
〃	佐藤　芳郎	(大学町自治会)(防)
〃	加藤　史朗	(米本団地自治会)(編)
〃	相澤　和重	(保品須賀区)(防)
〃	西村　幸吉	(上高野原第5自治会)(編)
〃	福田　富生	(台町自治会)
〃	菅野　文男	(八千代台東町会)(編)
〃	手塚　宏昭	(八千代台南町会)(防)
〃	丸山　潔	(八勝園自治会)(編)
〃	山川　有三	(勝田台自治会)(防)
会計	山嵜　英美	(八千代台自治会)
監事	村田　末信	(新島田町会)(編)
〃	毛利　幸子	(小板橋北町会)

(注)「(編)」は編集委員
「(防)」は防犯部役員
「(防長)」は防犯部長

八千代市防犯組合連合会の主な役員

会長	宮澤　宏之	(八千代台地区)
副会長	土門　俊和	(村上地区)(自)
〃	花島　博信	(大和田地区)
〃	寺木　善信	(高津・緑が丘地区)
〃	松永　孝悠紀	(睦地区)
〃	片桐　弘司	(阿蘇地区)
〃	澤井　唯三郎	(村上地区)
〃	榑井　雄三	(八千代台地区)
〃	中村　三也	(勝田台地区)
事務局長	五十嵐　正彦	(高津・緑が丘地区)

(注)「(自)」は自治会連合会推薦

地区自治会連絡会の動き（特集）

昨年は各地区の防犯活動を特集しました。今年はスクールガードの活動を特集します。

大和田地区

「子供を見守る地域づくりの創造」

近年、学校への不審者侵入や子供たちの連れ去り等の事件事故が大きな社会問題となっています。今年は千葉県教育委員会から、八千代市が「地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業」モデル地区に指定され、一年間取り組んでいます。大和田地区は、大和田、大和田南、大和田西、萱田、萱田南と5つの小学校が、学校・PTA・スクールガードリーダー・自治会・長寿会が協力し、体制の整備に努めています。　今当地区で行われている活動は、登校・下校時のPTAの見守り、下校時の長寿会の見守り、下校時に合わせた防犯パトロール、地域住民の見守り隊によるボランティア活動があげられますが、何れも毎日ではなく、不定期に行われています。この活動が日常の活動として定着するには、地域の自治会の皆様の協力が欠かせません。詳しいことは各学校にお問い合わせください。

高津・緑が丘地区

スクールガードは地域の皆様と連携して

高津・緑が丘地区リーダー　**秋田悦子**

スクールガードリーダーは八千代市には6名おります。小学校22校を担当しています。高津・緑が丘地区は1名で小学校4校を担当しています。

スクールガードとは、学校や通学路で子ども達の安全を見守る学校安全ボランティアのことです。近年不審者による登下校路での児童連れ去り事件等で、子ども達の尊い命が奪われるという痛ましい事件が毎年のように全国各地で起きています。学校、家庭及び地域が連携を取りながら子ども達を見守ることが、子ども達の安全な生活を守るために必要不可欠なこととなっています。

八千代市内では、ここ数年で、子ども達の登下校に合わせて見守り活動を行ってくださるスクールガードの方々が少しづつ増えています。また、子ども達の登下校に合わせて買い物等に出かけ、ついでに子ども達の様子を見守るという協力者もいます。

「地域の子どもは地域で守る」「八千代市の子どもは八千代市で守る」という意識で地域全体で子ども達を見守ることが、地域で子どもを育てることにも繋がり、現在希薄と言われている地域社会の人間関係が深まることにも繋がるものと考え活動並びに保護者会や自治会に協力要請をしているところです。

自治会はスクールガードリーダーや保護者会と連携しながら散歩、犬の散歩を登下校時に合わせ、預かった腕章を付けて通学路の安全確保に協力しています。

地域の皆様には、子ども達の見守り活動にご協力いただければと思います。

睦地区

スクールガードに関し、小学校にお聞きしたところ、お二人の方のお話しを伺いました。お一人の方は、不審者等の連絡があると巡回等を実施し子供達を災難から守る役割や通学路で子供達の安全を見守り、学校との連絡調整を行ったりしています。

もう一人の方は、平成16年度から、月～金曜日、朝7時～7時45分の間、道路横断の誘導をして頂いています。お二人の共通点は、地域の子供達は地域で守るという考え方です。

他にもワンワンパトロール等、地域性を活かした活動もしています。私達も地域の一住人として又、眼（まなこ）として、ただ傍観しているだけでなく、一人一人が出来ることから、将来に豊かな希望を持っている子供達を守っていかなければと思います。

阿蘇地区

米本南自治会　防犯パトロール会

米本南自治会防犯パトロール会では、今年2月の「千葉の女子小学生殺人予告メール」の折は、米本地区青少年健全育成連絡協議会よりその報を受けて、当地南小学校と協議の上、先生方と当会員28名の合同で緊急下校班を組織し、児童を夫々の戸口まで付き添う段取りでした。幸い犯人が事前に逮捕されましたが、当日は今後の事を想定し、段取り通り付き添いを実行しました。在宅の父兄から感謝の言葉を多数頂きました。

更に、7月19日の夏休み初日も「千葉市の子供を拉致監禁する」との情報に接して、やはり当南小学校と打合せの上で、防犯パトロール会は会員多数の協力を頂き、臨時パトロールをこの日、二度実施し対応しました。

なお、通常パトロール時に於いても必ず南小学校構内をパトロールすると共に、会員有志による下校時に合わせたパトロールや、散歩時に防犯の腕章を付ける肩肘の張らないパトロールも併せて行っています。

村上地区

上高野原　防犯パトロール隊

一昨年に結成して昨年度、上高野原連合自治会の事業として再組織され小中学校の児童生徒の登校下校時の安全確保と地域の防犯を目的に17自治会を6班にエリア区分してそれぞれの地域を班長を中心に隊を編成してパトロールを実施しています。現在100人ほどの隊員がいます。最近はガンバッテくださいと声援があり挨拶が交わされるようになり明るい地域づくりにも貢献しています。先般「空き巣ゼロ」の表彰も頂き成果も現れてきました。

7月12日、八千代警察署の生活安全課の方による講習会と懇親会が61人の参加者にて開催しました。

八千代台地区

八千代台地区におけるスクールガード（登下校見守り）の現状

八千代台小。保護者に対するアンケートを実施、学区内の安全マップを作成し学区内の29地点の危険を具体的に見い出し対応している。

八千代台東小。南自治会のシニアクラブ（子供を見守ろう会）を3年前に結成し、見守り拠点を5ヶ所決め、常時15～16名で登下校を見守っている。又2名の地区防犯指導員も参加。

八千代台東第2小。防犯指導員とボランティアの2名による安全見守りとママさん達の学校連絡会の母親達による7～8ヶ所の危険地点での見守り実施。

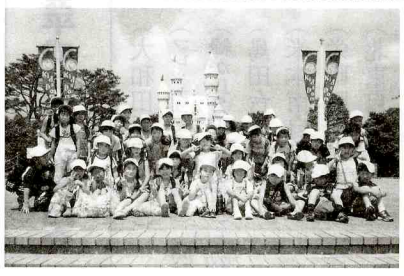
勝田台地区

子どもたちの安全を守る「みまもり勝田台」

勝田台小、勝田台南小が中心となり、平成18年第1回スクール会議を開催、ボランティア団体、PTA、自治会等にて「みまもり勝田台」が結成された。

“あぶなかったらすぐに！　いぬのおまわりさんのマークを胸に”

登校時は先生方を始め、PTA、地区ボランティアの皆さんのご協力を得て、交通事故や犯罪被害に遭わせないために、交差点や特に交通量が多く危険な通学路等へのスクールガードが従来以上に充実された。

下校時は先生方の引率、父兄の出迎え等の外、勝田台地区単位自治会でも勝田台自治会等、子どもの下校時間に合せ防犯パトロールを実施すべく日時を変更したり子ども達の安心・安全を守るため、積極的な声かけ運動を実施、今では子どもの方から声をかけられるようになった。

今の親は忙しく、子どもに関わる時間が少ないのが悩みと聞く、学童期の子どもに対する必要な支援は、親に代る地域ぐるみの見守りがより必要とされる。